

<林宰男写真集推薦文>

## 芸術家・林宰男氏と山岳写真の真髄 2011 林宰男写真集

(社) 才能教育研究会会長 中嶋 嶺雄 (国際社会学者)

もうかなり以前になるけれど、才能教育研究会の機関誌『才能教育』の表紙のカラー写真が毎号素晴らしいので、どなたの手によるものかと改めて見てみると、それが郷土信州の山岳写真家・林宰男氏のものであることがわかった。以来私はすっかり林さんのファンになったのだが、得意の山岳写真ばかりか「四季彩彩」といった風景写真も実によく自然をとらえていて、松本の才能教育会館のホールには民家の瓦屋根を背に柿がたわわに実っているカラー写真が「原風景」と題して飾られている。

こうして林氏が『才能教育』に登場して以来、すでに35年以上の歳月を経ているのだが、今後も是非毎号表紙を飾っていただきたいと願っている。

その林氏が1990年刊行の写真集『折々の山』以来の作品を集めた新しい写真集を近く刊行されるという。しかも写真の真価が問われるモノクロの写真集だとのこと、私も高校・大学と山岳部に籍を置いていたので、林氏の鋭利な山岳写真の数々は、その現場の光景も含めて私には大いに親しめる。今回の写真集は写真芸術家としての氏の作品の集大成として、林さんが師事した大写真家・故田淵行男氏もさぞかし喜ばれるような写真集になるに違いない。